

別記第1号様式の2

実務経歴書

<p>私は、二級（木造）建築士の試験（免許）を受けたいので、建築実務の経歴を次のとおり記載し、併せてこの実務経歴書の内容が事実と相違しないことを第三者が確認したことを証する実務経歴証明書を提出します。</p> <p>私は、次の事項が真実で、かつ、正確であることを誓います。</p> <p style="text-align: center;">年 月 日</p> <p style="text-align: right;">申請者氏名 _____ 印</p> <p>北海道知事様 指定登録機関様</p>				
勤務先等				
勤務先（部課名まで）		所在地（番地まで）		在職期間の合計
				年 月～年 月 年 箇月
在職期間		地位職名	建築実務の内容 〔建築士法施行規則第1条の2第1項各号に掲げる実務に該当するものを記載すること。〕	
年月～年月	年月数			
建築実務の詳細			建築実務経験期間の合計	
			年 箇月	
(1)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
			年 月～年 月	年 箇月
	実務経験の対象となる業務の内容 (用途、構造、規模、担当業務等をできる限り具体的に記載すること。)			

(2)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
			年 月～ 年 月	年 箇月
	実務経験の対象となる業務の内容 (用途、構造、規模、担当業務等をできる限り具体的に記載すること。)			
(3)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間	
			年 月～ 年 月	年 箇月
	実務経験の対象となる業務の内容 (用途、構造、規模、担当業務等をできる限り具体的に記載すること。)			
※経由機関記載欄		※指定登録機関記載欄		

- 注意事項
- 1 数字は、算用数字を用いてください。
 - 2 申請者氏名欄に署名した場合は、押印を省略できます。
 - 3 この実務経歴書は、勤務先（自営業を含む。）ごとに作成し、これまでの建築に関する実務の経歴について受験又は登録に必要な業務内容を年代順に記入してください。
 - 4 記載内容に不備があった場合又は疑義が生じた場合には、再提出又は追加書類の提出を求められることになり、登録が遅れる場合があります。
 - 5 虚偽の実務経歴を記載した場合には、建築士法上の措置がとられること又は登録が認められないことがあります。
 - 6 ※印欄は、記入しないでください。